

国際ロータリー会長 ステファニー A.アーチック
第2730地区ガバナー 笹山 義弘
鹿児島市内ガバナー補佐 Aグループ 佐藤 俊一
Bグループ 松村 武久

第2730地区 鹿児島サザンウインドロータリークラブ



事務局・例会場 ホテルレクストン鹿児島 2024-2025年度
〒892-0844 鹿児島市山之口町4-16 4A 会長 森迫直子
TEL 090-5295-2736 会長エレクト 本木順也
FAX 099-210-7887 幹事 本木順也
例会日 1ヶ月2回 木曜日 12:30~13:30 編集 会報・広報委員会
Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp HP https://ksw-rc.org

第1210回例会 2024年(令和6年) 8月22日(木) 本日のプログラム「クラブフォーラム(公共イメージ委員会)」VOL.29-4

前回第1209回例会(8/8(木))の報告 於: 祥徳寺

【会長アドレス】 会長 森迫直子
皆さん、こんにちは。

毎日毎日暑い日が続いております。
これまでに無い暑さで、お盆前だと
いうのに今が旬の私の大好きな巨峰



が店頭と並んでいません。先日ニュースであまりの暑さに畑の葡萄がシワシワになっている画像が映し出されました。新聞等では、もはや地球温暖化現象ではなく、地球沸騰化現象という表現さえ使われています。いったい地球はどうなるのかと空恐ろしくなります。

今日はこども食堂を開催しているこ祥徳寺さんでの例会開催です。数年前からクラブでは社会奉仕事業で子ども食堂と関わってきました。こども食堂で日頃提供されている食事を食させていただき、もっとこども食堂を身近なものとして理解できればとの思いで祥徳寺さんにここでの例会開催をお願いしましたところご快諾いただきました。祥徳寺の柴原様、ありがとうございます。

今日は、私たちが例会の初めに必ず唱和する、ロータリアンとして身につけるべき「言動のチェック」すなわち「四つのテスト」についてお話をしたいと思います。今年度のクラブスローガンの中にも「四つのテスト」という言葉を使わせていただきましたが、この四つテストについて調べてみました。

皆様ご存じのとおり、「四つのテスト」は、シカゴRCのハーバート・J・テラーが1932年、倒産寸前の会社を再建する時、モラル向上の方法として創案したものです。

ハーバート・J・テラー(通称ハーブ)はやり手で卓越したセールスマンであり、人の上に立つ人物でした。

ハーブは1932年、破産寸前状態にあったシカゴのクラブ・アルミニウム社の再建を依頼されました。調理器具メーカーの同社は、40万ドルを上回る負債を抱え、倒産の瀬戸際にありましたが、ハーブはこの難事業を引き受け、危機に瀕した同社に自らの運命を託したのです。

社の倫理訓について構想をめぐらせたハーブは、最初、およそ100語からなる文章をしたためましたが、これは長すぎると判断しました。そこでさらに推敲(すいこう)を重ね、それを7つの項目にまとめたのです。四つのテストは当初、七つのテストだったのです。しかし、これでも長いと考えた彼は、それを自問自答式の4項目にまとめ上げ、それが今日の四つのテストとなりました。「言行はこれに照らしてから」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

簡潔さの中に深い意味を包含するこのテストですが、テストというものは実際に検証される必要があります。

人によっては、「もし私がこのテストを厳密に実行したら、私は飢え死にすのでしょ。ビジネスに関して言えば、四つのテストは絶対に実行不可能です」という人もいます。

誠実さと野望のバランスを取るのに腐心している人たちに、苦悩と葛藤を与えることにもなります。

ハーブは、会社の再建を任された際に、自社のアルミニウムが宣伝とは異なり、不純物が含まれている、すな

わち「真実ではない」ことを知りました。

そして、それを是正するために「四つのテスト」を考案し実践することにより会社を見事に再建しました。

「より良い」とかあるいは「最上の」とか「最高の」といった表現が公告から削られ、製品に関する事実に基づいた説明文が載せられることになりました。

ハーブはこの功績によって、RIの会長に就任しています。

1942年、当時のRI理事が、ロータリーもこのテストを取り入れるべきだと提案しました。RI理事会は、1943年1月にこの提案を承認し、四つのテストを職業奉仕プログラムの一つの構成要素としました。もっとも今では、このテストは全部門のすべてにおける不可欠の要素として認識されています。

四つのテストは、人々が価値ある目標を追い求める際の指針として活用できます。その目標とは、友人を捜し選び、その友人関係を維持する事、周りの人たちと友好関係を築くこと、自ら選択した事業や専門職で成功を収める事、より良き市民となり、次の世代にとって良き手本となることといったことです。

最後に「四つのテスト」について調べてみて、この言葉ができるまでの経緯を知ることができました。そしてその言葉に持つ意味について改めて自分なりに考える機会をいただきました。私の言行はこの四つのテストにてらしてどうなのか?時に自問自答していきたいと思えます。

以上で会長アドレスを終わります。ありがとうございました。

【幹事報告】 幹事 本木順也

①ロータリーの友、8月号が届いていますのでお持ち帰り下さい。

②8月11日(日)17:00~19:00、

「こども食堂・夏祭り」が行われます。お手伝いで参加される方はよろしくお願いいたします。

③地区大会が10/25(金)~10/27(日)まで霧島市民会館とホテル京セラで行われます。

④2025年8月からの交換留学生募集の案内が届いています。各テーブルに1枚ずつ置いてありますのでご周知下さい。

⑤本日、例会後にこちらの会場で定例理事会を行います。



【ゲスト】

子ども食堂「たくして」理事長 園田愛美様
副理事長 柴原仰栄様

【ニコニコBOX】

◆森迫直子君・本木順也君

本日は祥徳寺子ども食堂のボランティアの方々によっていただいたお弁当を頂きます。ボランティアの方々が暑い中、駐車場の整理までやって頂いて本当にありがとうございます。

◆水流純大君

鹿児島県特別支援学校サッカー大会(もうひとつの高校選手権)を9月21日に開催します。広告協賛のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

◆日高恒彦君

猛暑が続いています。熱中症に気を付けて乗り越えましょう。

《ニコニコBOX累計額 ¥36,000-》

【ロータリー財団認証状伝達】

・ベネファクター.....小川ちえみ君

・PHF(ポールハリスフェロー)水流純大君

有菌米也君

・マルチプル・ポールハリスフェロー(1回目) 中村聡君

(2回目) 濱田一郎君・佐藤俊一君

(3回目) 国師博久君・百崎隆子君



【プログラム】

クラブフォーラム(奉仕プロジェクト委員会)

「四つのテスト」に照らし御支援に感謝

特定非営利活動法人

かごしまこども食堂支援センターたくして

理事長 園田 愛美

様々な理由で、母子だけで施設で暮らす親子に、夏祭りのような縁日体験と食の支援(給食のない夏休みの食事の補助になる乾麺や油、乾物などの食材)をプレゼントする夏祭りこども食堂。貴クラブの皆様へ御支援を賜ります。本日、森迫会長がお話された「四つのテスト」が、我々たくしてが大事にしていることと非常に近いと感銘を受けました。

特に、「みんなに公平か?」は、地域の子どもが皆、等しくスタートラインに立って学業や生活に臨めればよい中、家庭環境等自分の力の及ばない所で他の子どもと同じスタートラインに立つことすら難しい子どもがいます。例えば、夏休みの子どもの「体験格差」が社会の課題だと思っています。支援が必要な子どもには手厚く、温かい手を差し伸べられる社会であるために、貴クラブに共催いただけることを有難く思います。

さらに、今回の夏祭りこども食堂では、四つのテストの中の「好意と友情を深めるか」を共に実践していただけることも、大変嬉しく思います。本日の例会は、鹿児島市に約六十カ所あるこども食堂の中の一つ、祥徳寺こども食堂にて、ボランティアが作った食事を体験し、実際の雰囲気や運営者の思いに会員の皆様へ心を寄せていただきました。その上で、当日、子どもたちや親御さんと縁日の射的、もぐらたたき、お菓子やヨーヨー釣りでそこにいる誰もがふれあえるような楽しい奉仕活動をし

2024-2025年度

国際ロータリーのテーマ 「ロータリーのマジック」

第2730地区スローガン 「ロータリーのマジックでロータリーを楽しもう」
クラブスローガン 「四つのテストを胸に ロータリーを楽しもう」

